

モニタリングアラーム「トレネ」

「トレネ」TRN10 クイックスタートガイド

このたびは、モニタリングアラーム「トレネ」を お買い上げいただき、ありがとうございます。 本製品をご使用のときは、必ず本書をよくお読みの うえ、正しくお使いください。また、本書は保証書 を兼ねています。すぐにお手にできる場所に保管し、 紛失しないようご注意ください。

【セット内容の確認】

「トレネ」TRN10本体/アタッチメント/アタッチメント用両面テープ/ストラップ/クイックスタートガイド(保証書付)*****

ご注意 本製品の充電に必要な USB ケーブルは付属して おりません。市販のUSBケーブル(A-microB タイブ) をお買い求めのうえ、ご使用ください。

保証書 製品名 モニタリングアラーム「トレネト 品番 TRN10 保証期間 本体お買い上げ日より1ヶ年 お買い上げ日 年 月 В お客様 お名前 ご住所 電話番号 販売店名

主な仕様

通信方式

Bluetooth 4.1 (Bluetooth Low Energy)

質量

約 18g 外形寸法

約Φ40×29 (H) mm

電源

リチウムイオンポリマーバッテリー

連続使用時間:約20時間(初期設定状態)

充電時間:約2時間(バッテリー残量および充電環境によって異なります)

動作環境

温度:5~35℃ 湿度:30~80%(非結露)

保存環境

温度:-10~55℃ 湿度:5~80%(非結露)

対応 OS

最新の動作環境に関しては、

当社 HP (http://www.kingjim.co.jp/) をご覧ください。

- 本製品は、日本国内専用です。
- ◆本書の作成には万全を期していますが、万一誤りなどがございましたら、当社までご連絡ください。
- App Store は Apple Inc. の商標です。
- Google Play は Google Inc. の商標です。
- Bluetooth ワードマークはおよびロゴは Bluetooth SIG, Inc が所有する登録商標であり、株式会社キングジムはこれらの商標を使用する許可を受けています。
- キングジム、KING JIM、トレネ、TRENE は株式会社 キングジムの登録商標または商標です。
- 本書に記載された内容、製品の仕様、デザインなどは予告なく変更されることがあります。
- ●「トレネ」は置引き防止やセキュリティ対策を保証するものではありません。万一の盗難や情報漏えい等による損害につきましては、当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

保証規定

- 1. 取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に 故障した場合には、お買い上げ販売店、または取扱店までお持ち ください。当社が無償で修理いたします。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、製品と 本保証書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げ販売店にご依頼く ださい。
- ご転居やご贈答品等で、本保証書に配入してあるお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合には、キングジムお客様相談室へご相談ください。
- 4. 保証期間内でも、次の場合は有償修理になります。
- (1) 使用上の誤りや、お客様による修理または改造による故障及び損傷(2) お買い上げ後の浸(冠)水、塩害、液体かぶり、落下、衝撃、砂(泥)入り、圧力等による故障及び損傷
- (3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧など による故障及び損傷
- (4) 消耗品類 (内蔵バッテリー等) の交換
- (5) 本保証書の提示がない場合
- (6) 本保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、或いは字句を書き替えられた場合
- 5. 同梱品の修理は承っておりません。取扱店にてお買い求めください。
- 6. 保証期間内であるか否かにかかわらず、当社に故意または重大な 過失がある場合を除き、お客様が製品を使用することによって発生した間接的もしくは波及効果による損害、データ・プログラム その他の無体財産に関する損害、使用利益、および得べかりし利 金の喪失等に対して、当社は一切責任を負わず、また製品代金を 限度額としてのみ、これを賠償する責を負うものとします。
- 7. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 8. 本保証書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- ※ 本保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無價修理をお約束するものです。したがって、本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

安全上のご注意(必ずお守りください!)

お使いになる方々や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。

本製品をご使用のときは、必ず本書をよくお読みのうえ、 正しくお使いください。

また、本書は不明な点をいつでも解決できるように、すぐ 取り出して見られる場所に保管してください。

表示された指示内容を守らずに、誤った使いかたによって 起こる危害および損害の度合いを、次のように説明してい ます。

危険

この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性があり、かつその切迫の度合が高い危害が想定される」内容を示しています。

⚠ 警告

この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「傷害を負う 可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」 内容を示しています。

次の絵表示で、お守りいただきたい内容を区別して説明しています。

- してはいけない「禁止」の内容です。

⚠ 危険

- 高温になる場所(火のそば、ストーブのそば、炎天下)での本製品の使用や充電、放置、保管をしないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。

- 使用中に万一、煙が出る、においがする、異常な音がするなどの異常な状態がみられる場合は、すぐに電源を切り、使用を中止してください。充電中であれば USB ケーブルを本製品から抜いてください。そのまま使用すると破裂・発火・火災・発熱・発煙の原因となります。

⚠ 警告

- 本製品を踏んだり、落としたり、叩いたりなど、強い力や衝撃を与えないでください。破損することがあり火災・感電の原因となります。破損した場合には電源を切り、充電中であれば USB ケーブルを抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 直接日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほごりの 多い場所に置かないでください。また水がかからないようにして ください。
- 充電の際に所定の充電時間を超えても充電が完了しないときは、 充電を止めてください。内蔵バッテリーの破裂・発火・発熱の原因 となります。
- 本製品を分解、または改造しないでください。火災・感電の原因となります。また、本書に記載されていない操作はしないでください。 事故や故障の原因となります。
- ◇ 本製品は電波を使用しております。病院や電車の優先席付近など、 電波の使用が禁止されている場所では使用しないでください。

⚠ 注意

● 万が一、本製品または本製品の一部が破損した場合、そのまま使用せずすぐにご使用を中止してください。

取り扱い上のご注意

- ●microUSB 充電ポートが汚れた場合は乾いた綿棒などで 掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる 場合があります。また、このときに端子を変形させない でください。
- ●設置場所や取り付け方法には注意してください。設置場 所や使用状況によって、落下などによる破損や誤作動の 可能性があります。

内蔵バッテリーについて

- ●バッテリーには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、本体の交換が必要です。劣化したバッテリーを使用し続けると破裂・発火・発熱の原因となります。なお、寿命は使用状態によって異なります。
- ●バッテリーは消耗品です。バッテリーの充電性能が低下 した状態でそのまま使用し続けると、急に電源が切れる ことがあり、故障などのおそれがあります。
- ●バッテリーは一般的な特性として、低温時には性能が低下します。低温環境下でお使いになるときは、本製品を冷やさないようにしてください。
- ●はじめてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
- ●周囲の温度が5~35℃の範囲を超える場所ではお使いにならないでください。バッテリーの性能劣化や故障の原因となります。
- ●充電直後に本製品の温度が上がることがありますが、性能その他に異常はありません。
- ●1 週間以上使用しない場合は、主電源スイッチを OFF にして高温多湿を避けて保管してください。また、バッテリーの劣化を防ぐために 3 ~ 5 ヶ月に一度充電してください。
- ●バッテリーは、お客様で自身で取り外しや交換をおこなわないでください。
- ●バッテリーの交換は、有償修理で承りますので、お買い 上げ販売店、または当社お客様相談室にお問い合わせく ださい。

アフターサービス

保証書

保証書は販売店・お買い上げ年月日等の記入をお確かめのうえ、販売店よりお受け取りください。保証書と保証規定の内容をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

修理に出されるときは -

保証期間内は、保証規定に基づいて修理いたします。製品および保証 書をお買い上げ販売店までお持ちください。保証期間後も、修理によ って使用可能なときは、ご要望により有償で修理いたします。製品を お買い上げ販売店までお持ちください。

なお、当社の都合により代替品に交換することで修理に変えさせていただく場合がございます。

お問い合わせ -

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買い上げ販売店、キングジム商品取扱店または当社お客様相談室にお問い合わせください。

株式会社キングジム

〒101-0031東京都千代田区東神田二丁目10番18号 http://www.kingiim.co.jp/

フリーダイヤル(全国共通) ナットクのパートナー お客様相談室 🔯 0120-79-8107

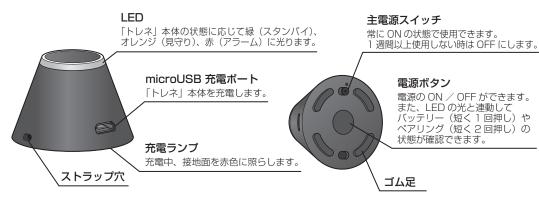
FAXからの場合 0120-79-8102 携帯電話からの場合 0570-06-4759 ※通話料お客様負担 受付時間: 平日(月〜金曜日) 午前9:00〜午後5:30



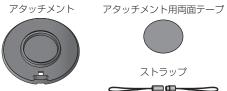


■各部の名称

■トレネ本体 ・・



■ 同梱品



※充電用の USB ケーブルは付属していません。 市販の USB ケーブル(A-microB タイブ)をご使用ください。

アタッチメントの使いかたは、サポートページをご覧ください。

http://kingjim.jp/trene support/



スタートガイドで使用前の準備

で使用のスマートフォンで専用アプリ「TRENE」(無料)を ダウンロードします。App Store または Google Play より ダウンロードしてください。通信料はお客様負担となります。



専用アプリ「TRENE」の使いかたは、 サポートページをご確認ください。

http://kingjim.jp/trene_support/



メモ)

「トレネ」を使う前に充電をしてください。

Bluetooth (無線通信) についての注意事項

本製品内部に搭載している Bluetooth モジュールは、電波法に基づく 2.4GHz 帯高度化小電力データ通信システムの無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本商品を使用する時に無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の事項をおこなうと法律に罰せられることがあります。

- ・本製品を分解/改造すること
- ・本製品に記載の証明マーク*1を消すこと

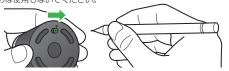
本製品は 2.4GHz 周波数帯域を使用しています。 Bluetooth は 2.4GHz 無線機や無線 LAN 機器と同じ 周波数帯域であり、同じ周波数帯域を使用する他の機 器に影響を与えることがあります。

- ・本製品を使用する前に、近くで「他の無線局*2」が 運用されていないか確認してください。
- ・万一、本製品と「他の無線局*2」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。
- ※1 特定無線設備の技術基準適合マーク(技適マーク) は、本製品内部のモジュールに表示されております。
- ※2「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

■基本操作ガイド

■充電のしかた ······

(1) 主電源スイッチを目印がある方向にスライドさせて ON にする ベン先など先端が細いものを使用してください。先の折れやすいも のは使用しないでください。



- USB ケーブルを「トレネ」 本体の microUSB 充電 ポートに差し込む
 - ※充電用の USB ケーブルは付属 していません。市販の USB ケーブル (A-microB タイブ) をご使用ください。
- ③ USB ケーブルの反対側をパソコンなどの USB ポート に接続する

充電ランプが点灯し、充電が始まります。充電が完了すると、充電 ランプが消灯します。



④ 充電が完了したら USB ケーブルを外す



🔼 注 意

- 主電源スイッチを ON にしないと、充電が開始されず充電ランプも点灯しません。必ず主電源スイッチを ON にしてから充電をしてください。
- 端子が差し込みにくい場合は、無理に差し込まないでください。 破損のおそれがあります。端子の向きを確認し、改めて最初からおこなってください。
- 充電をしたまま放置しないでください。
- 充電が終わったら、USB ケーブルを「トレネ」本体から外してご使用ください。

(// メモ

- USB ケーブルを接続した状態で、充電ランブが赤色に点灯していれば充電中、充電ランブが消えると充電が完了になります。 (USB ケーブルを接続し、すぐ充電ランブが消える場合は充電が完了しています。)
- バッテリー残量が少なくなると、定期的に「トレネ」本体の LED が赤色で点滅します。

「トレネ」本体の電源を ON にするには、「充電のしかた」④のあとの状態で、底面の電源ボタンを 2 秒間長押ししてください。

「トレネ」本体の電源ボタンを短く 1 回押 した時、LED が光れば電源が ON になっ ています。



■スマートフォンとの接続(ペアリング)設定

「TRENE」アプリを初めて起動すると、ペアリングまでのガイドが表示されます。画面の表示に従ってペアリングをしたあとに、初期設定をおこなってください。

✓ メモ

●「トレネ」は Bluetooth 通信技術を採用しております。他 の電波や障害物などの影響で、「トレネ」本体が接続したス マートフォンの近くにあるにも関わらず見守り状態になる など、電波受信強度に応じた誤差が生じる場合があります。

接続できない場合は、 サポートページをご覧ください。

http://kingjim.jp/trene_support/



■「トレネ」の使用を終える ・・・・・・・・・・・・・・

「トレネ」の使用を終える時は、「トレネ」本体の電源ボタンを2秒間長押しして電源をOFFにします。

「トレネ」本体の電源ボタンを短く 1 回押した時、LED が光らなければ電源が OFF になっています。



● 主電源スイッチは、常に ON の状態で使用できます。 ただし、1 週間以上使用しない時は、バッテリーの放電 を防ぐため主電源スイッチを OFF にしてください。



「トレネ」の詳しい使いかたについては、サポートページをご覧ください。

http://kingiim.ip/trene support/

